

(リスクアセスメント) 規制内・流入・流出 作業手順書

会社名		中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋㈱		主な設備、仕様機械		主な使用工具、器具		安全設備、保護具		使用材料		
作成日		令和8年6月18日						ヘルメット、安全靴、しらすんだー、黄旗、赤色灯				
改訂日												
作成者		野尻										
必要資格等								作業人員		名		
備考										その他		
作 業 工 程	No	単位作業 と その主な手順	危険有害要因(予測される災害・事故) (品質、トラブルも含む)	危険要因			危 険 有 害 要 因 低 減 対 策	誰 が	対策後			参 考 図 (写 真 等)
				可 能 性	重 大 性	評 価		点検・確認	可 能 性	重 大 性	評 価	
規制内流入	1	作業前ミーティング(作業箇所、流入場所、入場台数の確認)	不明確なまま規制内流入を行い、流入時に人・車両・構造物と接触する	2	1	2	作業箇所、流入場所、台数、流入順序について確実に打合せする	全員	1	1	1	
	2	規制内入口の設置・入口設置完了の連絡	入口の明示が無く、運転手が戸惑い、流入時に人・車両・構造物と接触する	2	1	2	規制内の入口は緑色のラバーコーンを2本設置し、明示する(図1)	誘導員	1	1	1	
							入口設置者は、流入者(代表)に設置完了(流入KPP)の連絡を行う。	誘導員、責任者	1	1	1	
	3	車両の流入	流入車両のウインカー合図が無く、誘導員が一般車両の誤侵入と勘違いする。	2	1	2	流入車両は、入口手前300mでハザード、100m手前でウインカーに切替、後方一般車、入口誘導員へ合図を送る。回転灯のある車両は回転灯の点灯も行う。	全員	1	1	1	
			流入時、入口KPPを誤って通り過ぎ、焦って入口以外の場所で大入し人・車両・構造物と接触する	2	1	2	入口KPPを通り過ぎてしまった場合は、次のICを反転し、正規の入口KPPから流入する	全員	1	1	1	
			誘導員の位置が不明確で流入時に接触する	2	3	6	誘導員は入口の手前で運転手にわかりやすいように誘導し、運転手は誘導員を超えた緑色のラバーコーンの間から流入する(図1)	全員	1	1	1	
			一般車と一緒に流入してしまう	2	1	2	運転手は流入時、後続車両にも気を配り一緒に流入しないかを確認する。一般車と一緒に流入した場合はすぐには止まらず徐々にスピードを落とし停止する。一般車の運転手に流出してもらう旨を話し、合図の元流出してもらう	運転手	2	1	2	
便乗時の流入	1	作業前ミーティング(作業箇所、流入場所、入場台数の確認)	不明確なまま規制内流入を行い、流入時に人・車両・構造物と接触する	1	2	2	作業箇所、流入場所、台数、流入順序について確実に打合せする	作業員	1	1	1	
	2	主工事規制の責任者への連絡・打合せ	他の工事車両と人と接触する	1	2	2	事前に主工事責任者と打合せを行い、作業箇所、流入場所、台数、流入順序、誘導員の有無の確認を行う。	責任者	1	1	1	
	3	規制内に入入口設置者が先行して流入する(1台の場合も同様)	流入時、入口KPPを誤り、焦って入口以外の場所で大入し、主工事の人・車両・構造物と接触する	2	1	2	入口KPPを通り過ぎてしまった場合は、次のICを反転し、正規の入口KPPから流入する	運転手	1	1	1	
			予定していた場所に他の工事車両がいる	1	2	2	流入することを止め次のICまで行き再度打合せを行う	運転手	1	1	1	
	4	規制内入口の設置・入口設置完了の連絡	入口の明示が無く、運転手が戸惑い、流入時に人・車両・構造物と接触する	2	3	6	緑色コーンの設置と誘導員を配置し、誘導員は流入車両にわかりやすいように合図を行う。 緑色コーンは調査等、工事内容により、流入車両がわずかな場合は省略できるものとする。	誘導員	1	1	1	
規制内流出	1	車両の流出	流出時、通行車両と追突する	3	3	9	車両の流出は原則前抜けとする(図2) 流出時は一般車と並走しないよう注意する。	全員	1	2	2	セーフティーバイブル 緑色、青色コーン
							横抜けする場合は、誘導員を配置し、流出時の合図を確認する。誘導員の合図と共に運転手の目視確認で流出する(図3)	運転手、誘導員	1	2	2	
							誘導員を配置できない場合は通行車両との間隔を十分確保し、離脱する(300mを目安)(図4)	全員	1	2	2	
			上流の見通しができないところで出入口を作り、流出した車両が後続の一般車と接触する。	2	3	6	見通しの良いところで出入口を作るか、上流もしくは下流に監視員を配置し、通行車両との間隔を十分に確保する。(300mを目安)	運転手、誘導員	1	2	2	

図1 流入方法

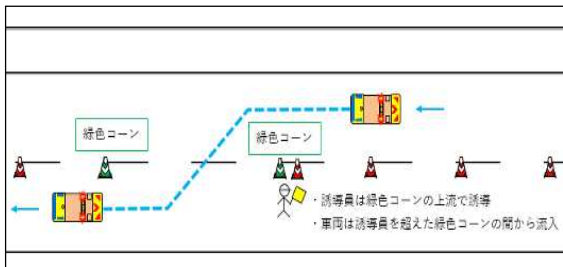


図2 流出(前抜け)

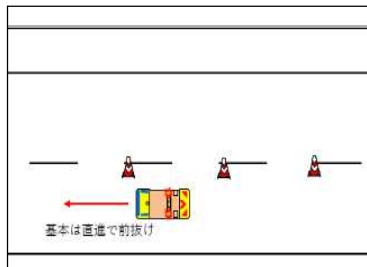


図3 流出(横抜け)

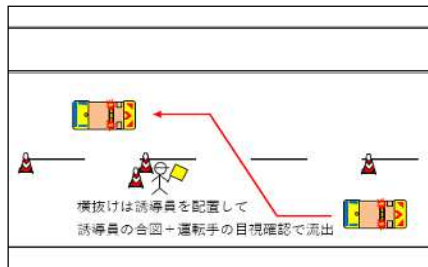


図4 流出(誘導員が配置できない場合)

